



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 創健社

コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 本田次男

TEL 045-491-1441

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,112	20.6	△2	—	△1	—	14	—
27年3月期第1四半期	922	△5.5	△37	—	△36	—	△37	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 20百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2.09	—
27年3月期第1四半期	△5.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2,615	—	1,037	39.7	147.32	—	147.32	—
27年3月期	2,671	—	1,018	38.1	144.46	—	144.46	—

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 1,037百万円 27年3月期 1,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	4,600	8.8	30	—	28	—	45	15.8	6.39	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	7,055,000 株	27年3月期	7,055,000 株
28年3月期1Q	14,009 株	27年3月期	6,759 株
28年3月期1Q	7,044,203 株	27年3月期1Q	7,048,425 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11
(その他注記事項)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境に改善の動きが見られる等、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、海外の経済情勢は、米国経済が堅調ですが、一方、新興国経済の鈍化や欧州における金融不安などが懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、消費者の節約志向は依然として強く、加えて円安による輸入原材料価格や包材価格の上昇など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは「食」が持つ大切さを訴え続けるという企業使命を果たすため、第3次中期経営計画『「50周年を迎え、新購買層への更なるアプローチ」(平成26年4月1日から平成29年3月31日まで)』の2年目となります当連結会計年度におきましては、新しい顧客層やその予備軍が多く存在しているマーケットを積極的に開拓、育成し、当社グループブランド商品の新しいファン作りに注力するとともに、海外への輸出を検討し、営業利益を安定的なものへとするため、売上高と売上総利益額の拡大を図るように役員・社員一丸となって取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの商品品目別売上高につきましては、「油脂・乳製品」がマーガリン等の売上減があったものの、えごま油及びココナッツオイル等の売上増により、前年同四半期比1億21百万円増(89.9%増)の2億57百万円、「調味料」が蜂蜜等の売上減があったものの、ドレッシング及びマヨネーズ並びにカレー等の売上増により、前年同四半期比40百万円増(14.3%増)の3億23百万円、「副食品」がそうめん及びシリアル食品等の売上減があったものの、即席ラーメン及びパスタ並びにかつおスライス等の売上増により、前年同四半期比13百万円増(7.5%増)の1億96百万円、「乾物・雑穀」が発芽米及び押麦等の売上減があったものの、パン粉及びキヌア等の売上増により、前年同四半期比5百万円増(7.9%増)の77百万円、「栄養補助食品」が乳酸菌等の売上減があったものの、ユーグレナ及び基石茶等の売上増により、前年同四半期比4百万円増(9.7%増)の48百万円、「嗜好品・飲料」が梅果肉ドリンク及びプルーンの実の売上減があったものの、果実ドリンク及び玄米ドリンク並びにポテトチップス等の売上増により、前年同四半期比2百万円増(1.3%増)の1億68百万円、「その他」がスチームオープン等の売上減があったものの、寝具用掃除機及び虫除けスプレー等の売上増により、前年同四半期比2百万円増(5.5%増)の40百万円となりました。商品品目別売上高は、全品目において前年同四半期比で上回ることができました。

この結果、全体の売上高は1億12百万円(前年同四半期比1億90百万円増、20.6%増)となり、売上総利益率は26.1%と前年同四半期比0.2ポイント増となりました。販売費及び一般管理費は2億93百万円(前年同四半期比17百万円増、6.2%増)となり、営業損益につきましては、営業損失2百万円(前年同四半期は営業損失37百万円)となり、経常損益につきましては、経常損失1百万円(前年同四半期は経常損失36百万円)という結果にて終了しました。また、四半期純損益につきましては、受贈益18百万円の特別利益の発生があり、親会社株主に帰属する四半期純利益は14百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円)となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当第1四半期連結累計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

品目別	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		前年同四半 期比	主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
油脂・乳製品	135,520	14.7	257,378	23.1	89.9%増	マーガリン・べに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル
調味料	283,429	30.7	323,908	29.1	14.3%増	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし
嗜好品・飲料	166,278	18.0	168,419	15.1	1.3%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ
乾物・雑穀	71,409	7.8	77,039	6.9	7.9%増	小麦粉・パン粉・米・発芽米・黒米・雑穀・鰹節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦・キヌア
副食品	182,720	19.8	196,473	17.7	7.5%増	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・シリアル食品
栄養補助食品	44,132	4.8	48,427	4.4	9.7%増	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ユーグレナ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン・碁石茶
その他	38,773	4.2	40,887	3.7	5.5%増	トイレタリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー
合計	922,263	100.0	1,112,532	100.0	20.6%増	—

② 仕入実績

品目別	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		前年同四半 期比
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
油脂・乳製品	108,341	16.2	195,883	24.0	80.8%増
調味料	198,509	29.6	230,712	28.3	16.2%増
嗜好品・飲料	125,489	18.7	124,505	15.3	0.8%減
乾物・雑穀	56,104	8.4	61,689	7.6	10.0%増
副食品	117,980	17.6	139,213	17.1	18.0%増
栄養補助食品	29,189	4.4	31,318	3.8	7.3%増
その他	34,519	5.1	31,707	3.9	8.1%減
合計	670,133	100.0	815,030	100.0	21.6%増

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて89百万円の減少となりました。この主な要因は、「受取手形及び売掛金」の25百万円減少及び「現金及び預金」の69百万円減少などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて34百万円の増加となりました。この主な要因は、「土地」の9百万円増加、「投資有価証券」の9百万円増加及び「建物及び構築物」の5百万円増加並びに「無形固定資産その他」5百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて55百万円減少し、26億15百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて23百万円の減少となりました。この主な要因は、「短期借入金」の31百万円増加などがあったものの、「支払手形及び買掛金」の42百万円減少及び「未払法人税等」の8百万円減少などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて50百万円の減少となりました。この主な要因は、「長期借入金」の44百万円減少などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて74百万円減少し、15億78百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて19百万円の増加となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による「利益剰余金」の14百万円増加などによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果47百万円及び投資活動の結果8百万円並びに財務活動の結果13百万円を使用し、当第1四半期連結会計期間末には9億52百万円（前年同四半期比5百万円増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に係るキャッシュ・フローとして仕入債務の減少額40百万円及び未払消費税等の減少額14百万円などにより、営業活動の結果使用した資金は47百万円（前年同四半期比38百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に係るキャッシュ・フローとして保険積立金の積立による支出3百万円及び有形固定資産の取得による支出3百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は8百万円（前年同四半期比0百万円減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に係るキャッシュ・フローとして短期借入金の純増額50百万円により一部相殺されたものの、長期借入金の返済による支出60百万円などにより財務活動の結果使用した資金は13百万円（前年同四半期比10百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想（平成27年5月15日に発表いたしました連結業績予想）から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,213,335	1,143,387
受取手形及び売掛金	681,239	655,769
有価証券	42,328	42,332
商品及び製品	213,408	211,626
仕掛品	58	62
原材料及び貯蔵品	26,634	27,988
その他	18,311	24,202
貸倒引当金	△902	△818
流動資産合計	2,194,414	2,104,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	290,337	297,474
減価償却累計額	△231,854	△233,354
建物及び構築物(純額)	58,483	64,120
土地	79,033	88,371
リース資産	41,929	40,849
減価償却累計額	△22,744	△23,738
リース資産(純額)	19,185	17,111
その他	183,895	187,084
減価償却累計額	△163,558	△165,306
その他(純額)	20,336	21,777
有形固定資産合計	177,039	191,381
無形固定資産		
のれん	177	132
その他	10,783	16,376
無形固定資産合計	10,960	16,509
投資その他の資産		
投資有価証券	127,402	136,462
保険積立金	124,888	128,774
その他	37,653	38,926
貸倒引当金	△625	△605
投資その他の資産合計	289,319	303,557
固定資産合計	477,320	511,448
資産合計	2,671,734	2,615,998

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	488,521	446,501
短期借入金	471,748	503,181
リース債務	8,712	8,594
未払法人税等	12,135	4,032
賞与引当金	10,719	3,982
その他	101,944	103,594
流動負債合計	1,093,781	1,069,885
固定負債		
長期借入金	222,719	178,495
リース債務	11,519	9,434
繰延税金負債	17,029	19,962
役員退職慰労引当金	93,800	88,400
退職給付に係る負債	184,135	180,815
その他	30,561	31,716
固定負債合計	559,764	508,823
負債合計	1,653,546	1,578,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	411,979	411,979
利益剰余金	△349,848	△335,153
自己株式	△1,183	△2,634
株主資本合計	981,411	994,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,776	42,632
その他の包括利益累計額合計	36,776	42,632
純資産合計	1,018,188	1,037,289
負債純資産合計	2,671,734	2,615,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	922,263	1,112,532
売上原価	683,487	821,843
売上総利益	238,776	290,689
販売費及び一般管理費	※ 276,260	※ 293,262
営業損失(△)	△37,484	△2,572
営業外収益		
受取利息	29	32
受取配当金	1,414	1,012
仕入割引	634	904
貸倒引当金戻入額	206	103
為替差益	24	-
破損商品等賠償金	53	93
その他	309	369
営業外収益合計	2,672	2,515
営業外費用		
支払利息	1,326	1,174
その他	2	58
営業外費用合計	1,328	1,233
経常損失(△)	△36,139	△1,290
特別利益		
受贈益	-	18,707
特別利益合計	-	18,707
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△36,139	17,417
法人税、住民税及び事業税	1,680	2,722
法人税等合計	1,680	2,722
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,820	14,695
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△86	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,734	14,695

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,820	14,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,603	5,856
その他の包括利益合計	39,603	5,856
四半期包括利益	1,782	20,551
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,868	20,551
非支配株主に係る四半期包括利益	△86	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△36,139	17,417
減価償却費	5,815	6,655
のれん償却額	44	44
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	480	△3,320
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,700	△5,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,281	△6,737
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△471	△103
受取利息及び受取配当金	△1,444	△1,044
仕入割引	△634	△904
支払利息	1,326	1,174
受贈益	—	△18,707
為替差損益(△は益)	△24	—
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	90,977	25,465
破産更生債権等の増減額(△は増加)	306	20
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,089	424
仕入債務の増減額(△は減少)	△68,750	△40,735
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,993	△14,202
その他	△1,605	1,481
小計	△4,618	△38,472
利息及び配当金の受取額	1,166	810
利息の支払額	△1,268	△1,107
法人税等の支払額	△4,335	△8,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,057	△47,064
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450	△450
定期預金の払戻による収入	750	1,200
投資有価証券の取得による支出	△59	△59
有形固定資産の取得による支出	△5,258	△3,575
無形固定資産の取得による支出	—	△802
貸付けによる支出	—	△2,000
貸付金の回収による収入	202	716
保険積立金の積立による支出	△3,886	△3,886
その他	△1,143	△125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,845	△8,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△50,804	△60,891
リース債務の返済による支出	△1,967	△2,202
自己株式の取得による支出	△19	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,791	△13,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,669	△69,193
現金及び現金同等物の期首残高	968,231	1,021,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 946,561	※ 952,420

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(その他注記事項)

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
荷造運送・保管費	64,767千円	75,320千円
給料手当及び賞与	77,773	79,892
研究開発費	5,981	7,654
退職給付費用	13,310	11,588
役員退職慰労引当金繰入額	1,700	1,900
賞与引当金繰入額	4,837	3,823

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
現金及び預金勘定	1,147,844千円	1,143,387千円
有価証券(MMF等)	32,316	42,332
預入期間が3か月を超える定期預金	△233,600	△233,300
現金及び現金同等物	946,561	952,420